



保育所だより

令和6年5月31日
桑折町醸芳保育所

5月の連休後、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ、溶連菌感染症等で欠席する子が少なくなりました。各種感染症が大分落ち着いて来たように感じます。しかしながら、原因が分からない急な発熱による欠席は、今も尚、継続して発生しております。季節の変わり目とゴールデンウィーク明けのこの時期、疲れがたまりやすいことも相まって発熱してしまう子が多くみられたようです。保育所は0～2歳児の病気に対する抵抗力や免疫力の弱い子、更には体力が十分ついてない子どもたちの集まりです。各種感染症をはじめ、多くの病気にまだまだ注意して生活していく必要がある子どもたちですので、今後も換気・消毒・手洗いの基本的な感染対策の徹底を図り、子どもたちの安全・安心の確保に努めてまいります。

さて、暑かったり寒かったりと、梅雨に入る前の不安定なお天気はこの時期ではありますが、子どもたちは所庭で元気いっぱい駆け回ったり、クラスごとに散歩に出かけたり、月齢の低い子はテラスでの日向ぼっこを楽しんだりしています。戸外での開放感や体を動かす心地よさを十分味わってほしいと思っています。保護者の皆様には、体調を崩しやすい時期でもありますので、子どもたちの体調管理へのご協力、よろしく願いいたします。



<今月の保育の目標>

0歳児

- 体調の変化や衛生に気を配り、梅雨時期を心地よく過ごせるようにする。
- 保育者と触れ合いながら、興味のある物に触れたり、体を動かしたりして遊ぶことを喜ぶ。

1歳児

- 生活の流れが分かり、安定した生活を送る。
- 身の回りのことに興味を持ち、保育者と一緒に少しずつやってみようとする。
- 保育者に見守られながら、好きな遊びを楽しむ。

2歳児

- 梅雨の時期を、健康で気持ち良く過ごせるようにする。
- 保育者に手伝ってもらいながら、身の回りのことを自分でしようとする。
- 水や砂、泥に触れたり、指先を使って遊んだりして、様々な素材に触れて楽しむ。

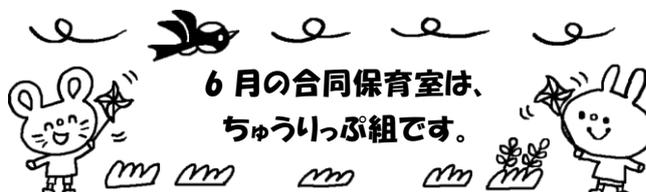


<6月の行事予定>

- 6日(木) プール開き(天候等により変更有)
- 12日(水) 親子運動遊び教室・給食試食会(さ)
- 13日(木) 親子運動遊び教室・給食試食会(ひ)
- 19日(水) 親子触れ合い教室・給食試食会(ゆ・す)
- 20日(木) 親子触れ合い教室・給食試食会(ち・た)
- 24日(月) 避難訓練
- 27日(木) 誕生会

<7月の主な予定>

- 5日(金) 七夕集会
- 22日(月) 避難訓練
- 25日(木) 誕生会



< 保育所からのお知らせ・お願い >

【さくら連絡網（緊急メールシステム）】

今年度に入り、既に数回連絡メールを送信しました。問題なく受信できているでしょうか。

また、保護者の方からのさくら連絡網を使つての保育所へのお休み等の連絡は諸般の事情により受け付けておりません。ご不便おかけしますが、朝9時までに電話にてお願いします。

【内科検診・歯科検診の結果】

内科検診→医師の所見があったお子さんについては、保護者の方へお知らせしました。それ以外のお子さんについては、異常はありませんでした。

歯科検診→受診した方に、「歯・口の健康診断結果と受診のおすすめ」をお配りしました。受診の必要がある方は、早めに受診し、受診結果を保育所へ提出してください。



< 各クラスより >



↑ 幼稚園の園庭で遊びました

たまご組

5月から3名のお友達が増え12名になったたまご組。天気の良い日には、カートやベビーカーに乗り、所庭や幼稚園の北側通路、小学校の種徳公園、幼稚園などへ散歩にでかけました。歩けるようになったお友達は、外靴を履いて歩くことも練習しています。初めて地面を歩く経験をしたお子さんもあり、恐る恐る足を地面につける姿も見られ、『初めての時ってそうだよな〜』と何十年も生きてきた私達は（笑）、なんとも初々しい気持ちになりました。帽子は頭を守るために持って来ていただいているのですが、気になって取ってしまう子もあり、被らせたりはずしたり…子ども対大人のちょっとした、戦い？

なっています。6月は梅雨の時期になるので、室内遊びを楽しんだり、暑い日は水遊びも楽しんだりできるようにしていきたいと思ひます。

ちゅうりっぷ組

天気の良い日は、できるだけ戸外に出て、たくさん歩いて探索活動ができるようにしています。戸外に出るとすぐに自分の興味のある所へ歩き出し、滑り台や築山登り、砂遊びなどを楽しんでいます。散歩に行く時には、カートに乗ったり歩いたりを交代で行い、みんなが経験できるようにしています。歩き方も上手になり、担任と手をつないで歩くことに慣れてきました。6月も、気温の変化に注意しながら、積極的に戸外に出て、身体を動かす遊びを楽しんだり、好きな遊びや探索活動を楽しんだりできるようにしていきたいと思ひます。



↑ 水面を見つめる真剣な眼差し

すみれ組



すみれ組になって2か月が経ちました。新しいお部屋・友達・先生にも慣れ、天気の良い日は散歩に出かけたり、外で元気いっぱい遊んでいます。朝の挨拶や食事のエプロンを付ける時など、1人1人名前を呼ぶと、みんな「はい」と手を挙げて返事ができるようになってきました。CDに合わせて保育者と一緒にダンスをしたり手遊びを楽しんだりしています。

給食はこぼしながらも手づかみやスプーンを使って自分で食べようと頑張っています。たくさん食べるすみれ組です♪

← 天気の良い日は、お散歩へ

ゆい組

戸外に出る前に「帽子を被るよ～」と声を掛けると、帽子の入っているカゴの中から手当たり次第に帽子を取って頭に乘せて、戸外に出ようとしている可愛いゆい組です。(笑) まだ、一人で帽子を被るのは難しい子ども達ですが、帽子を被ろうとする姿が嬉しいです。戸外に出ると「うわあ～」と元気な声を出して大型遊具に走って行くゆい組！階段を上り、滑り台をスーッと上手に滑るようになってきました。

→ 小学校の運動会練習を見学



ひまわり組



↑ シャボン玉たのしいね！

ひまわり組での生活にも慣れ、好きな遊びを見つけたり、すすんで保育者に関わったりして、楽しんで過ごしています。天気の良い日には、小学校まで散歩に出かけました。お友達と手を繋いで歩くことや、保育者の話を聞いて安全に歩くことなど、散歩を楽しむ中で、色々なことが経験できるようにしているところです。他にも、アリやダンゴムシの観察、砂遊び、シャボン玉など、色々な遊びを楽しみました。身の回りのことは、保育者に励まされながら、おむつ・ずぼんを履いたり、靴のテープを剥がしたり、一人ひとりできることを頑張っています。

引き続き、簡単な身の回りのことに意欲が持てるように、関わっていきたいと思います。

さくら組

5月の連休明けあたりから進級後の疲れも出てきたのか体調を崩したり朝泣いてしまったりする子が増えてきました。一人一人とたくさんスキンシップをとって安心して生活できるようにかかわっています。朝泣いてしまう子ども、保育者が抱っこしていると次第にお友達の様子が気になり始め、満足するとお友達の元へ笑顔で遊びに行っていますが、心配なことなどありましたらいつでもお声かけ下さい。5月からオムツ交換の時にトイレに行くようにしました。「トイレに行く人～！」と声をかけると「はい!!」と元気に返事をして自分でオムツを持ってきて喜んでトイレに行っています。トイレの前では、ぱぱっとオムツとズボンで脱いで便座に座り、終わると自分のオムツとズボンを間違えずに上手に履いています。みんな着脱がとっても上手で驚いています！これから身の回りのことをどんどん自分でできるようにかかわってきたいと思います。

↓ 横一列に並んでシャボン玉



家庭生活ポイント「生活リズム」「あいさつ」「読書」より

子育てのお悩み解決！大人の言葉かけひとつで変わる

「魔法の言葉かけ」

こどもが叱られることばかりします。

「叱ること」ではなく「伝えること」

例えば、子どもが上がってはいけない所に上がったとき、「どうしてそんな所に上がるの！」とか「どこに上がっているの！」と言ったりした経験はありませんか？こういう疑問文のような叱り方は、子どもには効果がないどころか、単なる「お小言」としてしか届きません。子どもが望ましくないことをしたときには、すべきことをストレートに言いましょ。例えば「どこに上がって…」ではなくて「そこから降りなさい」と言います。今すべきことを、具体的に伝えるだけで良いのです。

すぐに「できな～い」「もう疲れた～」と言います。

がんばった部分を認め、意欲がわく言葉かける

子どもは、遊び感覚で何かに挑戦してしまうことがあり、思ったよりも難しかったときに、すぐに弱音をはいたり、あきらめたりすることがあります。でも、少しでもがんばったのならば、そのがんばりを認めましょ。それを口に出して伝えることで、そのあとのやる気も違ってきます。本人はがんばったつもりなのに、それがまったく評価されないどころか、文句ばかり言われてしまうと、大人でもやる気をなくしてしまします。それならば、意欲がわくようなことばをかけてあげましょ。例えばおも掘りなら「あと少し掘れば、もっと見えるようになるね」などと伝えましょ。本当は「まだまだ」でも「あと少し」と伝えることで、子どものがんばる意欲がわいてきます。

(参考：チャイルド社プチ Pot)